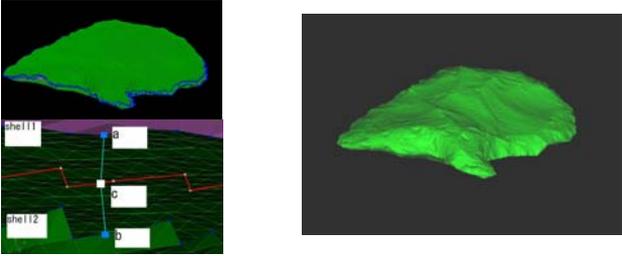
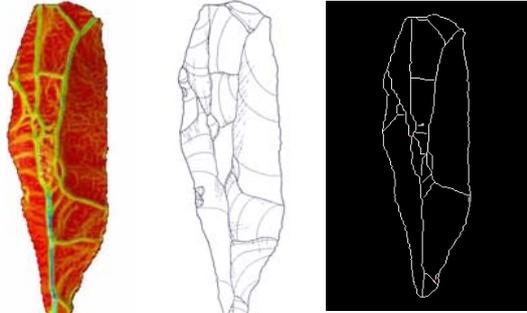


所属・職・氏名	岩手大学工学部 情報システム工学科 メディアシステム学 助教授・今野 晃市
シーズ名	遺物形状の特徴解析
シーズの概要	<p>3次元測定機器で測定した遺物形状は、表裏別々のモデルとして取得することが可能である。表裏モデルは、形状表面を表すサーフェスモデルであるため、形状の用途に限られる。そこで我々は、表裏モデルを3次元空間で最適に配置するための手法、表裏モデルのソリッド化（近似接合法）を行うモデリングアルゴリズムを開発した。また、形状表面の特徴を独自の追跡法により解析する手法を開発し、遺物の図面生成を自動化する手法について研究を進めている。</p> <p style="text-align: center;">表裏モデルの縫い合わせ 接合後の表裏モデル(ソリッドモデル)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 共通稜線生成 • 表裏モデルの境界線を移動 • 隙間処理  <p style="text-align: center;">特徴解析結果</p>  <p style="text-align: center;">最大2面角データ 実測図 ワイヤフレームモデル</p>
その他参考資料	
共同研究機関・企業	
特許(出願)番号	特願2004-63332